

中富小だより

所沢市立中富小学校 学校通信第9号
令和元年12月2日発行

学校教育目標

「なかよく かしこく たくましく」

三つの約束

- あいさつ
- 整理整頓
- 時間を守る

1年生 44名 4年生 55名
2年生 50名 5年生 57名
3年生 43名 6年生 56名
数 5組 4名
全校児童数 309名

枇杷(ビワ)の花に思う

この時期の不安定な天気を山茶花(サザンカ)梅雨というのだそうです。そうした中、学校の西昇降口のイチョウがとても綺麗なグラデーションを見せてくれています。師走の声を聞き急いで冬がやってきたようです。

裏面でも紹介していますが、過日の校内音楽会で、子どもたちは日頃の学習の成果と、当日の発表に向けて一生懸命に重ねた練習の成果を発揮できました。今年も素晴らしい音楽会となりました。ご支援にあらためて感謝申し上げます。また、先月の6日には、5年生が市内親善音楽会に学校を代表して参加しました。5年生の子どもたちは、校内音楽会で披露したとてもきれいな伸びのある歌声を、今年の会場となった武蔵野音楽大学バッハザールのホールに響かせました。中富小の代表にふさわしい姿でした。

さて、この時期になると、枇杷の木がやさしく黄白色の小さな花を開きます。私は、この枇杷の花が好きです。寒気に引き締まり、重ささえ感じるような冬の空気の中で、やさしく、静かに、いくつもの花が支え合って可憐に咲きます。幹や枝葉に対して花はとても小さいのですが、来る初夏の結実のために、大地からしっかりと栄養を吸い上げ陽光から大きな力を生み出し、着実に準備が進んでいることを示しています。控え目であるものの、力強く頼もしく、寒気の中に、淡くやさしい香りとともに成長の息吹、期待を感じさせてくれるからです。加えて“学校”の姿、子どもたちはもちろん教職員も含めた“学校での学び”の姿と重ねて感じる場所があるのです。

11月上旬、今年度2回目の「学校生活アンケート」を実施しました。「学校に来るのは楽しい」という設問では、次のような結果になりました。

校長 関根 祐一

【学校に来るのは楽しい】

	肯定的評価	否定的評価
1年生	100%	0%
2年生	98%	2%
3年生	71%	29%
4年生	94%	6%
5年生	82%	18%
6年生	87%	13%
5組	75%	25%

「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」を肯定的評価

「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」を否定的評価

今回のアンケートでも多くの児童が「学校に来るのは楽しい」と答えています。反面では、今回も「そうではない。」という思いの回答が少なからずありました。一年間の学校生活の中でも、子どもの成長過程はそれぞれであり、多くの経験から感じる思いも一人一人異なるものなのでしょう。最も大事な子どもの「伸びたい」「向上したい」「なかよく学びたい」という願いを受け止め、応え、開花そして結実へと支えていきたいと強く思っています。

2学期のまとめを迎え、先月末の個人面談に続き、授業参観・懇談会を予定しております。今月もご支援・ご協力いただけますようお願い申し上げます。



交通指導員さんを募集しています

引き続き、「日大角」の交通指導員さんを募集しています。お力をお貸しいただける方は、市役所交通安全課へご連絡ください。

所沢市役所交通安全課 Tel.2998-9140